

1・2 ◆ 泉湧くところ

《Featuring News》—注目のニュース—

3・4 ◆ 福岡歯科大学・福岡看護大学・
福岡医療短期大学 新生が入学

5・6 ◆ 福岡医療短期大学が
2023年4月から男女共学化へ
◆ 医科歯科総合病院に呼吸器内科を開設
◆ 口腔医療センター 10周年記念報告会を開催

《Campus News》—学園の話題—

7 ◆ 福岡歯科大学 口腔歯学部卒業式・大学院修了式
◆ 第115回歯科医師国家試験結果
8 ◆ 福岡看護大学 看護学部卒業式
◆ 第111回看護師国家試験・
第108回保健師国家試験結果
9 ◆ 福岡医療短期大学 卒業式・専攻科修了式
◆ 第31回歯科衛生士国家試験結果

《People》—学園の「ひと」—

10~13 ◆ 福岡歯科大学・福岡看護大学 新役職教員決定
◆ 病院顧問ならびに情報顧問決定
◆ 医科歯科総合病院副院長紹介
◆ 福岡医療短期大学 歯科衛生学科長紹介
◆ 介護老人保健施設サンシャインシティ施設長紹介
◆ 教員紹介
客員教員・臨床教員紹介
◆ 定年を迎えて

《Events》—学園行事レポート—

14 ◆ 福岡歯科大学登院式が行われました

《From Alumni》—同窓会だより—

15 ◆ 学術報告(宮園群爾・37期生)
◆ 同窓生からの手紙(吉永 修・4期生)
16 ◆ クリニックからこんにちは!(田苗正夫・22期生)

《Affluent Voices》—みんなの声—

17 ◆ 看護大学だより
◆ 短大Voices
18 ◆ 学生からのメッセージ(春田 充輝・福岡歯科大学 第5学年)
◆ 保護者からのメッセージ(古田 洋介・福岡歯科大学学生後援会 副会長)
◆ コラム
◆ 編集後記

《Information》—お知らせ—

裏表紙 ◆ オープンキャンパス開催のお知らせ
◆ 「学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念募金」実績報告

《表紙写真》学園内に咲く桜



人への感謝と「寝ても覚めても
思い続けること」の大切さ

福岡看護大学長 窪田 恵子

開学五年を経て、福岡看護大学の発展のためにご支援いただきました皆様への感謝を申し上げます。
まず、開設準備室の頃より導いてくださいました水田理事長への感謝です。設置認可申請に追われた当時は振り返ると、故田中健藏前理事長のご遺志を受け継がれた水田理事長の福岡看護大学開設への強い熱意と情熱を肌で感じながら、貴重な時間を共に歩ませていただきました。幾度となく訪問した文部科学省、福岡県庁、福岡市役所、医師会、病院等でのトップリーダーとの面会の際には、豊富な話題と看護大学設置の必要性を力説されるお姿から、多くのことを学ばせていただきました。私の人生において貴重な体験であり、今でも福岡看護大学の発展のために何をすべきか、どうあるべきかを考える時の指標になっています。

次は、教職員の皆様に対する感謝です。
大学開設にあたって最も難しかったことは、組織づくりでした。新設大学にとつて、また学生にとつて、唯一無二の存在となり得る教員を探し、一緒に大学を創る魅力を伝え、個人の志と組織の志をつなぐことが私の最大の仕事になりました。着任していただいたこと、そして良い大学を創ることへ惜しみなく尽力いただいたことへの感謝は、今も変わりません。それだけに、後悔がないよう、高等教育機関として教育研究成果を生み出す組織づくりを目指してきました。

しかし、順調なことばかりではありませんでした。
そのような時に、京セラ・KDDIの創業者である稲盛和夫氏の著書「生き方」にある「思いを実現させる」章の言葉に何度も励まされました。例えば、「寝ても覚めても強烈に思い続けることが大切」並みに思ったのではダメ。「さまざまに思う」ことが大切。信じる人はチャンスと周囲のサポートに恵まれ、自分の能力をもっと伸ばすことが可能だと述べられています。
困難に遭遇したときには、福岡看護大学の発展を思い続け、一生懸命努力することこそが解決の糸口を見つけることができると、自分自身を鼓舞しながら現在に至っています。